

## フランコ・バザーリア関連年譜

西暦	歳	年譜	イタリア国内情勢および関連事項
1922			ファシストのローマ進軍、ムッソリーニ内閣成立
1924	0	3人兄弟の次男として、イタリア北東部の町ヴェネツィアで誕生	
1925	1		ファシズム独裁宣言、反ファシスト知識人宣言
1928	4	後の妻フランカ・オンガロ、ヴェネツィアで誕生	
1937	13		日・独・伊防共協定に参加、国際連盟脱退
1939	15		第2次世界大戦勃発
1940	16		第2次世界大戦に参戦、伊・独・日3国軍事同盟
1941	17		伊と独、ソ連つづいてアメリカに宣戦布告
1943	19	高等学校を卒業しパドヴァ大学医学部に入学、反ファシスト派の学生グループと交友関係を築く 反ファシスト活動で半年間投獄される	連合軍、シチリアに上陸　ムッソリーニ失脚
1945	21		ムッソリーニ処刑、ファシズム体制崩壊、第1次共和制の開始
1946	22	フランカ・オンガロと出会う	
1949	25	パドヴァ大学医学部を卒業、同大学神経・精神医学講座で助手として仕事を始める 実存主義や現象学に出会う	
1952	28	パドヴァ大学神経精神医学専門課程を修了	
1953	29	フランカ・オンガロと結婚	
1955			国際連合に加盟
1958	34	精神医学分野の講師を務める	工業化の進展と輸出の拡大により「経済の奇跡」(～1963)
1961	37	ゴリツィアの精神病院の院長に就任 精神病院内部の惨状に強い衝撃を受け、抜本的な改革を開始する	

1967	43		ピサ大学、トリノ大学占拠、各地に拡大
1968	44	『否定された施設』刊行、大きな反響 パルマ大学の精神衛生講座の講師を務める ゴリツィアの精神病院の入院患者が殺人事件を起こす	大学占拠紛争が激化、議会外新左翼の展開
1969	45	ゴリツィアの精神病院院長の職を辞任 アメリカに客員教授として滞在して調査・研究を行う パルマの精神病院の院長に就任	学生・労働者による労働協約改訂闘争 「熱い秋」 「ロットコンティヌア（継続闘争）」結成 「鉛の時代」（～80年代初頭）
1970	46	ミケーレ・ザネッティと出会う	離婚法の制定
1971	47	パルマ大学で精神衛生の講座を担当する トリエステの精神病院の院長に就任	
1972	48	トリエステの精神病院の入院患者が両親殺害事件を起こす	
1973	49	WHO がトリエステを精神保健事業のパイロット地区に指定 「労働共同組合」の設立 マルコ・カヴァッロの行進	共産党、「歴史的妥協」を選択して連立政権に参与
1974	50	「民主精神医学」が発足	
1978	54	180号法成立、施行	「赤い旅団」によるモーロ元首相誘拐・暗殺事件
1979	55	サンパウロで開催された会議に出席 トリエステの精神病院院長を辞任 ローマで新たな精神保健サービスの改革に着手 脳腫瘍に倒れる	
1980	56	8月29日、ヴェネツィアの自宅で死去	
2005		妻フランカ・オンガロ死去	